

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成24年7月26日(2012.7.26)

【公開番号】特開2011-2901(P2011-2901A)

【公開日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-001

【出願番号】特願2009-143526(P2009-143526)

【国際特許分類】

G 06 F 3/12 (2006.01)

B 41 J 29/38 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/12 M

B 41 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月13日(2012.6.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の給紙手段のいずれかにセットされた記録紙を用いて画像を印刷させるための印刷制御装置であって、

記録紙のタイプ毎の使用量及び／又は使用日時を取得する取得手段と、

印刷ジョブを入力する入力手段と、

前記入力手段で入力した印刷ジョブで使用すべき記録紙が前記複数の給紙手段のいずれにもセットされていない場合に、前記取得手段で取得した使用量及び／又は使用日時に基づき、前記入力手段で入力した印刷ジョブで使用すべき記録紙と交換すべき記録紙を決定する決定手段と、を有することを特徴とする印刷制御装置。

【請求項2】

前記取得手段は、記録紙の使用量を取得し、前記決定手段は、使用量の少ないタイプの記録紙を、交換すべき記録紙と決定することを特徴とする請求項1に記載の印刷制御装置。

【請求項3】

前記取得手段は、記録紙の使用日時を取得し、前記決定手段は、最後に使用した日時が最も古いタイプの記録紙を、交換すべき記録紙と決定することを特徴とする請求項1に記載の印刷制御装置。

【請求項4】

前記決定手段は、前記使用量又は前記使用日時の履歴がないタイプの記録紙以外の記録紙を前記交換すべき記録紙として決定することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の印刷制御装置。

【請求項5】

前記取得手段は、さらに、記憶手段に記憶された後続の1以上の印刷ジョブの記録紙のタイプを取得し、前記決定手段は、前記記憶手段に記憶されている後続の1以上の印刷ジョブのいずれもが使用しない記録紙が前記複数の給紙手段のいずれかにセットされている場合、当該使用しない記録紙を交換すべき記録紙と決定することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の印刷制御装置。

【請求項 6】

複数の給紙手段のいずれかにセットされた記録紙を用いて画像を印刷させるための印刷制御装置の制御方法であって、

記録紙のタイプ毎の使用量及び／又は使用日時を取得する取得工程と、
印刷ジョブを入力する入力工程と、

前記入力工程で入力した印刷ジョブで使用すべき記録紙が前記複数の給紙手段のいずれにもセットされていない場合に、前記取得工程で取得された使用量及び／又は使用日時に基づき、前記入力工程で入力した印刷ジョブで使用すべき記録紙と交換すべき記録紙を決定する決定工程とを有することを特徴とする印刷制御装置の制御方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の制御方法をコンピュータにより実行することを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上述の問題点を解消するため、本発明の印刷制御装置は、複数の給紙手段のいずれかにセットされた記録紙を用いて画像を印刷させるための印刷制御装置であって、記録紙のタイプ毎の使用量及び／又は使用日時を取得する取得手段と、印刷ジョブを入力する入力手段と、前記入力手段で入力した印刷ジョブで使用すべき記録紙が前記複数の給紙手段のいずれにもセットされていない場合に、前記取得手段で取得した使用量及び／又は使用日時に基づき、前記入力手段で入力した印刷ジョブで使用すべき記録紙と交換すべき記録紙を決定する決定手段とを有する。